

平成30年度入学生用カリキュラムマップ

【学校図書館司書教諭課程】

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	学校図書館司書教諭課程修了に必要な資質能力									
					凡例：◎特に重要な科目、○重要な科目									
					I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		
18ULTA2001	学校経営と学校図書館	2	<p>1. 学校図書館が学習情報センター、読書センター機能を有することを理解し、教員が日々の授業＝学習として活用できるリサーチセンターとなること、学習指導に関わる学校図書館の教育的機能について考察する。</p> <p>2. 多様なメディアを活用し、その教育機能を具現化することで、学校図書館を単なる調べ学習でとどまらない教科の中心的な存在として教育課程の展開に寄与するために、健全で、継続的、計画的な運営を可能とする教職実践力を修得する。</p>	学校図書館におけるメディア活用能力の育成や情報サービスの基本などの実践について理解を図る。	◎		○	○						
18ULTA3002	学校図書館メディアの構成	3	<p>1. 学校図書館のメディアセンター化の理念、全人教育を推進する学校教育との繋がり、ICT活用を中心にメディアセンターとしての役割を理解する。</p> <p>2. それを具体化するためのメディアの特性、収集、選択、情報リテラシーの育成について、印刷資料、非印刷資料の組織化とプロセス、学校図書館への多様なアクセス、目録、コンピュータ目録への対応を知り、目録記述、標目の解説と実例を講義する。</p> <p>3. 学校図書館活動の基礎的業務である分類、件名作成の演習と、データベースの活用、検索などの実例をあげ、これからの学校図書館メディアと学校教育について理解を促す。</p>	①学校図書館メディアの構成に関する理解を深める。②学校図書館メディアの構成に関する理解を踏まえ、具体的な実践能力を修得する。	○							◎		
18ULTA2003	学習指導と学校図書館	2	<p>1. 学校図書館を活用し、それが教育課程の展開に寄与すること、学習カリキュラムの中で活用するために、インターネットからアクセスできるウェブ上のもも含めて、教科書以外の情報源を活用する新たな形態の授業実践が求められることを講じる。</p> <p>2. そのため児童生徒が「自ら学び自ら考える力」を身につけることができる教員を養成する。</p> <p>3. 特に、探求型学習や課題解決型学習の資料検索、グループワーク、児童生徒のプレゼンテーション作成・発表までの各段階においてチームティーチングを用いるなどして指導、支援が可能な実践力を養成する。</p>	学校教育において欠くことのできない基礎的な設備である学校図書館についての認識を深める。								◎	◎	○

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	学校図書館司書教諭課程修了に必要な資質能力								
					凡例：◎特に重要な科目、○重要な科目								
					I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
18ULTA3004	読書と豊かな人間性	3	<p>1. 読書は子どもが言葉を学び、感性を磨くとともに表現力や創造力を豊かにし、人間としてより豊かに生きる力を身につけていく上で欠くことのできない学習指導であることを知る。</p> <p>2. 読書と豊かな人間性との関わりを、全人教育を推進する司書教諭の立場から実践的に探求する。</p>	<p>①読書の意義がわかる。②子どもの読書活動の現状と課題がわかる。③発達に応じた読書指導のあり方がわかる。④発達に応じた読書指導のあり方がわかる。⑤子どもと本をつなぐ方法がわかる。⑥読書と活動を推進する上での司書教諭の役割がわかる。</p>		◎					○	○	◎
18ULTA3005	情報メディアの活用	3	<p>1. インターネットの普及により、現在では様々な情報にいつでもアクセスできるようになった。そのような社会では、効率の良い情報収集や情報の選択・評価を行う能力が求められる。学校における学習に関しても、上記のような情報メディアを駆使した学習が普及していることを講じる。</p> <p>2. 様々な情報メディアとその特徴について学習し、学校図書館の役割や効果的な情報メディアの活用について考える。</p>	<p>①学校図書館メディアの構成に関する理解を深める。②学校図書館メディアの構成に関する理解を踏まえ、具体的な実務能力を修得する。</p>							◎	◎	○